

令和7年度圏域の事業計画・収支計画

(南部地区)

守山学区

小津学区

守山市地域包括支援センター

地域包括支援センター事業計画書および評価：南部地区地域包括支援センター

令和7年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	総合相談支援業務		
基幹からの重点事項	担当地区における地域の相談拠点となるよう広くセンターの周知・啓発を行うとともに、住民に地域の相談窓口として認識してもらえるような取組を進めること。併せて、各学区ごとの高齢者および関係機関等の状況を把握し、円滑なセンター運営のためのネットワーク構築を図ること。また、総合相談フローに基づく緊急度のアセスメントを適切に行い、状況に応じた迅速な対応をめざすこと。			
事業内容	令和7年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 地域におけるネットワーク構築	学区の民生委員・児童委員、福祉協力員等、公民館と日頃から連携し、地域の高齢者に関する相談がしやすい関係性を構築する。			
	支援が必要な高齢者等の情報が届くよう、担当学区内の医療機関・マンションなどにセンターの周知啓発を行う。			
2 高齢者の実態把握	昨年度に実態把握した自治会とは生活環境が異なる自治会等について、高齢者の生活実態を把握し、それぞれの地域性についての把握ができるようにする			
3 相談窓口機能	ワンストップサービスの拠点として、関係機関と連携することで速やかな支援に繋がられるようにする。			
	相談内容については、3職種で共有し、緊急時には、担当者不在でも速やかに対応できる体制を整える。			
4 専門的な相談支援	高齢分野以外の専門的な相談にもワンストップ窓口として対応できるよう、関連する福祉制度についても知識を習得する			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価：南部地区地域包括支援センター

令和7年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	権利擁護業務		
基幹からの重点事項	住み慣れた地域で高齢者が尊厳ある暮らしができるよう、権利擁護のための諸制度の活用を支援すること。虐待対応について、緊急性を常に意識し、必要に応じて担当課や基幹型と連携するなか、迅速な対応を行い早期の終結をめざすこと。また、地域住民や事業所等に対し、虐待の予防につながる取組を実施すること。			
事業内容	令和7年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 高齢者虐待への対応	ハイリスクのケースについては介護支援専門員や関係者と密に情報共有を図り、リスクの早期発見と対応に努める。			
2 成年後見制度等の活用促進	成年後見センターもだまや社会福祉協議会と連携し、権利擁護事業、成年後見制度の速やかな利用支援を行う。			
3 消費者被害の防止	消費者被害の有無等の情報を収集し、消費生活センター等と連携して速やかな対応・支援へとつなげる。			
	出前講座での注意喚起・啓発活動を行う。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価：南部地区地域包括支援センター

令和7年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務		
基幹からの重点事項	地域の高齢者等が本人の能力を活かしながらその人らしい暮らしを継続でき、課題解決のために社会資源を自己決定により活用できるよう、介護支援専門員の活動を支援すること。地域全体のケアマネジメント力の向上に向け、地域の主任介護支援専門員とともに介護支援専門員の資質および対応力の向上に取り組むこと。			
事業内容	令和7年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫してできている	できている	工夫が必要
1 包括的・継続的ケアマネジメント支援	困難ケースへの支援については、介護支援専門員とともに状況の改善に向けて課題整理を行い、支援について考え、介護支援専門員が孤立しないようフォローする。			
2 包括的・継続的ケアマネジメントを行うための環境整備	介護支援専門員が民生委員や地域役員等と関係性が築けるよう意見交換会を定期的に開催する。			
3 地域におけるネットワーク構築	ケースの課題解決にむけて介護支援専門員と関係機関・地域役員等が集まり検討できる場を設ける。			
	介護支援専門員と地域の役員や集いの場などを繋ぐことで、インフォーマルな社会資源としてケアプランへの位置づけられるよう働きかける。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫してできている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価：南部地区地域包括支援センター

令和7年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	在宅医療・介護連携推進事業		
基幹からの重点事項	地域住民に対して在宅医療や看取りについての情報を広く周知し、在宅医療・介護連携サポートセンターと連携を図るなか、身近な地域で高齢者や家族等が安心して相談できる体制整備を行うこと。出前講座や各種教室等の機会を活用して、エンディングノートの普及啓発・活用促進を図ること。			
事業内容	令和7年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 在宅医療・介護連携事業の周知・啓発	家族介護者教室や出前講座等を通して、市民への在宅医療・介護に対する知識や、介護サービス情報等の周知啓発を行う。			
2 在宅医療・介護連携に関する相談支援	難病、ガン末期等のケースは、在宅医療・介護連携サポートセンターや近隣病院の地域医療連携室等と連携を図ることで、速やかな支援に努める。			
3 在宅医療・介護連携推進のための多職種連携	近隣病院の地域医療連携室等と日頃から連携を密に行い、入退院支援と在宅療養支援時に必要な情報連携を図ることで、必要なサービス提供に努める。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価：南部地区地域包括支援センター

令和7年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	認知症総合支援事業		
基幹からの重点事項	認知症施策推進基本計画、第9期守山市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、以下を重点事項とする。 (1)認知症地域支援推進員が中心となり、認知症に関する正しい知識の普及啓発に努める。 (2)認知症初期集中支援チーム員として、認知症の早期発見・早期支援に努め、発見後の積極的・断続的な関わりを通して事案の複雑化・困難化の予防に努めること。 (3)認知症の人や家族の相談体制を整え、認知症の人の意向を尊重した支援を適切に行うことで、認知症の人とその家族が地域において安心して日常生活を営めるよう努める。 (4)チームオレンジ活動を推進し、認知症の人が個性や能力を発揮することで、地域生活において役割や生きがいを持てる共生社会の推進を図ること。			
事業内容	令和7年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 認知症に関する正しい知識の普及啓発	圏域内の福祉事業所、開業医等、高齢者との関わり の深い事業所などを訪問し、認知症施策を広くPRする。 認知症サポーター養成講座の開催を呼びかけ、自治会、事業所等で認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の正しい知識の普及啓発を行う。			
2 認知症の早期発見・早期支援	サロンや出前講座等で、認知症の早期発見の啓発を行い、南部包括が認知症に関する相談窓口であることやオレンジカフェのPRを行う。 圏域内の高齢者が出向く商業施設や事業所等を訪問し、認知症の早期発見や正しい対応方法について啓発する。			
3 認知症の人と家族への支援	当事者・介護者・地域住民が継続して通える「お結びカフェ」を月1回定期開催する。 カフェに職員が参加することで、信頼関係を深め、参加者が日頃から相談しやすい関係性を築く。 介護者や認知症の初期症状が見受けられる人に対し、カフェへの参加をすすめ、定期的に見守る。			
4 認知症の人と家族を支える地域づくり	「みまも〜り〜カフェ」実施自治会に認知症サポーター養成講座の受講をすすめ、地域における認知症当事者や家族などの居場所づくりを推進する。 『お結びカフェ』のボランティアに対し、チームオレンジメンバーとして主体的に活動できるよう働きかける。また小津学区でのオレンジカフェの立ち上げを行う。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○	コメント		
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価：南部地区地域包括支援センター

令和7年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	包括的支援事業	地域ケア会議推進事業		
基幹からの重点事項	地域ケア個別会議を開催し、地域における課題の抽出や介護支援専門員の支援等を行うなか、担当地区の実情に応じた取組や資源開発を行い、必要に応じて政策提言等に繋げること。			
事業内容	令和7年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 地域ケア会議の開催	地域のケアマネジャーから相談があった際は、地域ケア個別会議を開催し課題整理を含めたケアマネジメント支援を行う。			
2 資源開発 および政策提言	地域ケア個別会議で明らかになった地域課題を地域ケア推進会議にあげ、解決のための政策提言に繋げる。			
3 その他	ケアマネジャーや民生委員等とともに地域課題について考え合える会を定期開催する。			
圏域の 自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの 評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価：南部地区地域包括支援センター

令和7年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	任意事業	家族介護支援事業		
基幹からの重点事項	家族介護者等への支援のため、家族介護者教室等の事業を実施すること。対象者や内容の選定等について、担当地区の地域特性に応じて検討し、多くの住民の参加を促すこと。家族介護者訪問等を活用し、認知症の人のみならず家族等に対する実態把握により、認知症の人及び家族等が地域において安心して日常生活を営むことができるように関係者と連携し支援すること。また、介護者負担の軽減および虐待防止の取組につなげること。			
事業内容	令和7年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 家族介護者支援事業	地域の専門職と連携し、介護者の関心が高そうなテーマを検討し、回数等についても工夫するなど、介護者が参加しやすい形で、「家族介護者教室」を実施する。			
2 家族介護者訪問	訪問前後に介護支援専門員と情報共有し、介護負担の軽減を図ることができるケアプラン作成を支援する。			
3 その他	自前・出前講座の終了後、個別の介護相談の時間を確保する等、介護に関する相談がしやすい環境づくりに努める。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

地域包括支援センター事業計画書および評価：南部地区地域包括支援センター

令和7年度基幹からの重点事業および圏域の事業計画				
地域支援事業	介護予防・日常生活支援総合事業	一般介護予防事業		
基幹からの重点事項	地域の介護予防活動について状況把握を行い、住民が自ら参加できるように支援を行うこと。高齢者サロンや自治会の行事等、あらゆる機会を利用して介護予防の必要性や取組について啓発を行うとともに、身近な地域における住民主体の継続的な取組を支援すること。			
事業内容	令和7年度 圏域の計画	実施状況（自己評価）※いずれかに○		
		より工夫して できている	できている	工夫が必要
1 介護予防把握事業	把握した地域の集いの場に対して、必要時に速やかな連携がはかれるよう地域役員等との関係づくりに努める。また、インフォーマルな社会資源として、介護支援専門員に周知することでケアプランへの位置づけを推進する。			
2 介護予防普及啓発事業	介護予防教室を前期高齢者向け・後期高齢者向けに分け、それぞれの年代のニーズに合った内容で実施する（周知効果の大きい学区広報にて周知）。教室終了後も継続して取り組めるよう地域の自主教室の情報提供をおこなう。			
3 地域介護予防活動支援事業	地域に出向き、自治会単位での介護予防教室を実施する。（各学区1自治会ずつ）			
	各地区会館において、出前講座を1回以上実施する。			
4 その他	両学区の広報誌に健康や介護予防などの記事、主催事業の案内などを掲載することで、介護予防や健康づくりに関する情報を広く発信する。			
圏域の自己評価	事業全体についての総括			
基幹からの評価	重点事業に対する達成状況 ※いずれかに○		コメント	
	より工夫して できている	できている	工夫が必要	

(様式3)

令和7年度収支計算書および収支予算書

守山市南部地区地域包括支援センター

(単位：千円)

区分	項目		予算額		参考：R6年度予算額	
			金額（円）	積算根拠	金額（円）	積算根拠
収入	委託料	市地域包括支援センター委託料	42,439		42,439	
	その他収入		0		0	
	収入合計（a）		42,439		42,439	
支出	人件費	正規職員（5人）	32,996	給与、賞与、社保、退職共済含	34,216	給与、賞与、社保、退職共済含
		臨時職員（2人）	4,625	給与、賞与、社保	3,859	給与、賞与、社保
	事務費	報償費	24	外部講師謝礼等	10	外部講師謝礼 福祉用具講習借入謝礼等
		旅費	9	駐車場代等	76	外部研修参加費・旅費
		消耗品費	737	事務用品、複写機使用料、日用品等	712	事務用品、複写機使用料、職員制服、日用品等
		燃料費	172	車両燃料費等	244	車両燃料費
		印刷製本費	208	看板、SNS、Adobe、パンフ、就職フェア等	129	配布資料等
		医薬材料費	12	感染症対策関連等（消毒液、マスク等）	60	コロナ関連等（消毒液、マスク等）
		通信運搬費	481	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料等	498	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料
		保険料	185	車両関係保険料、賠償保険料	171	車両保険料、施設賠償保険料
		使用料および賃借料	1,696	車両賃借料、事務機器賃借料、Zoom、サーバー等	1,686	車両賃借料、事務機器賃借料
		委託料	349	ソフト・コピー機・PC関係等保守料、等	324	コピー機・PC関係等保守料、振込手数料等
		備品購入費	204	事務用備品等	180	事務用備品等
		修繕費	134	車両・OA機器等修繕	74	車両・OA機器等修繕
	その他雑費		607	茶葉代・他諸経費・紹介料	200	茶葉代・他諸経費
	支出合計（b）		42,439		42,439	
収支差（a）－（b）			0		0	